

交通計画ニュース

第1号

平成30年

2月発行

～だれもが安全で快適に移動できる交通体系をめざして～

第13回 鎌倉市交通計画検討委員会が開催されました！

第13回鎌倉市交通計画検討委員会(以下「検討委員会」という。)を開催しましたので、検討内容についてお知らせします。

- ◆日 時:平成29年12月1日(金)
- ◆時 間:午後2時00分から午後4時00分まで
- ◆場 所:鎌倉市役所 第3分庁舎1階 講堂
- ◆議 題:(1)平成29年度の検討委員会等の取組について
(2)20の施策の今後の進め方について
(3)国土交通省の社会実験の概要と鎌倉市の取組方針
(4)歩行者尊重道路の整備優先順位について



検討委員会の様子

議題(2) 20の施策の今後の進め方について

平成29年度は(仮称)鎌倉ロードライジングや歩行者尊重道路等の検討を進めます

「鎌倉地域の交通問題の解決に向けた20の施策」の進捗状況や主な取組、平成30年度以降の進め方について報告しました。(以下、主な施策を掲載)

(仮称) 鎌倉ロードライジング

《平成29年度の主な取組》

- 平成28年9月に実施した交通量調査結果等を基礎データとし、交通渋滞解消や周辺地域への影響等を検証する交通シミュレーションを実施
- 平成29年9月7日に国土交通省の「観光交通イノベーション地域」に選定

《平成30年度以降の進め方》

- 平成30年度に課金の詳細等を検討し、実施に向けた計画を作成 等



歩行者尊重道路

《平成29年度の主な取組》

- 今後の整備の進め方や整備優先順位の決め方を検討
- 自動車の速度を抑制するハンプ(凸部)の体験会を実施
- 平成30年度に検討を進める1路線を選定

《平成30年度以降の進め方》

- ワークショップ等を実施し、整備計画を策定のうえ順次整備



市役所におけるハンプ体験会 (H30.1.28)

議題(3) 国土交通省の社会実験の概要と鎌倉市の取組方針

国が取組む観光交通イノベーション地域に「鎌倉市」が選ばれました！

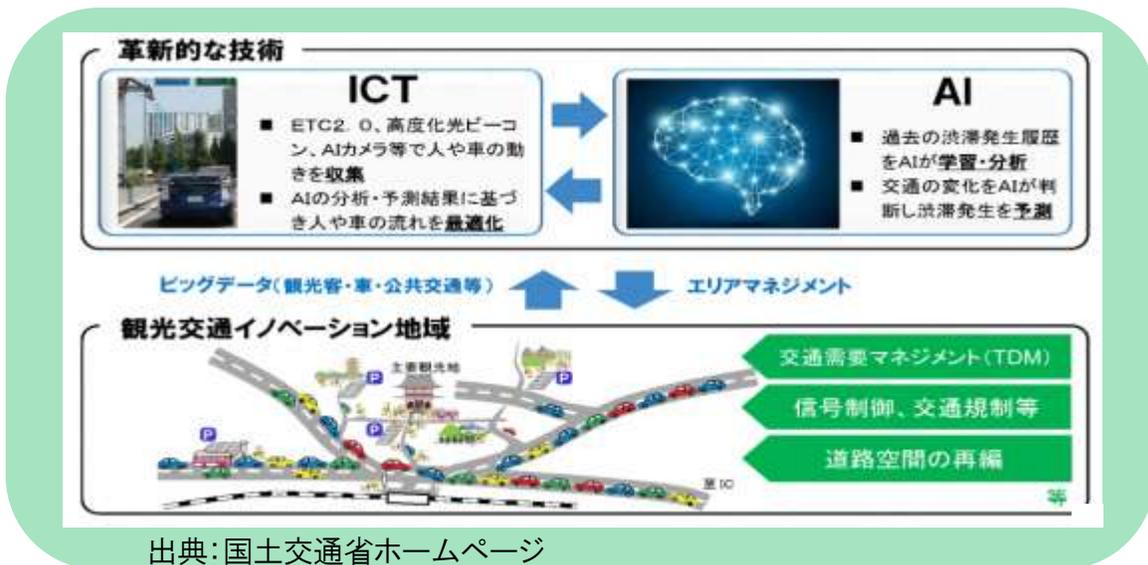
- ▶ 国土交通省は、観光地における交通渋滞を把握するため、ICT・AI等の革新的な技術を活用し、観光渋滞対策の実験等を行う場所として、鎌倉市を選定しました。
- ▶ 鎌倉市では、調査により得られたデータを用いて、渋滞解消策を進めるのに役立てていく予定です。

【解説】

国土交通省では、**革新的な情報通信技術**を活用して、一定の区域内を走行する自動車に課金をするエリアプライシングを含む観光渋滞対策に取り組んでいくこととしています。

鎌倉市のこれまでの取組やこの検討委員会での活動が評価され、平成29年9月7日に**観光交通イノベーション地域**に選ばれました。今後、ICTやAIによる人や車の動向把握等の実証実験が行われます。

鎌倉市では、こうした取組と連携することで、これまで検討してきた(仮称)鎌倉ロードプライシングの検討課題への対応が進み、実現性が高まると考えています。



第1回鎌倉エリア観光渋滞対策実験協議会が開催されました！

平成29年12月12日に、国土交通省の「**第1回鎌倉エリア観光渋滞対策実験協議会**」が開催され、本検討委員会の委員である埼玉大学の久保田教授が会長に選任されました。

今後、既存のデータ等による渋滞状況の分析を進めるとともに、より詳細なデータ分析に向けてETC2.0やAIカメラなどの機器設置を検討することになりました。

会議資料や議事概要(下記URL参照)等が国土交通省横浜国道事務所のホームページで、公開されています。

平成29年12月12日開催の実験協議会の議事概要等については
こちらのリンク先をご覧ください(国土交通省横浜国道事務所へリンク)→
<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/jikkenkyougikai.html>

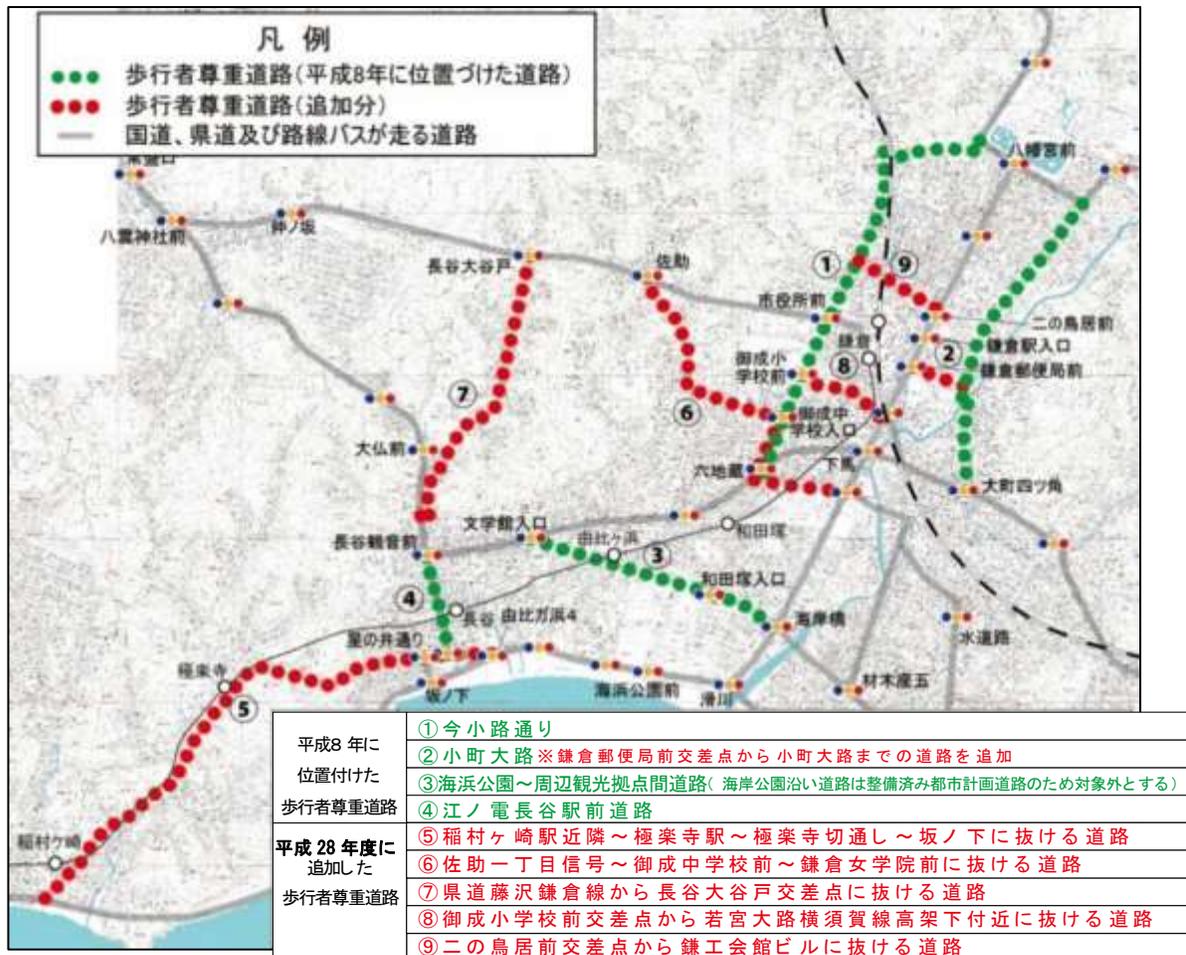


議題(4) 歩行者尊重道路の整備優先順位について

鎌倉地域での『歩行者尊重道路』について

歩行者尊重道路とは

生活道路が抜け道として利用されることにより、歩行者の安全性や居住環境が低下し、市民生活に悪影響を及ぼしています。歩行者が優先的に通行できる様、自動車を通行しづらくして、交通量や速度を抑制する道路が歩行者尊重道路です。現在、9路線(地図上の点線)について取組んでいます。

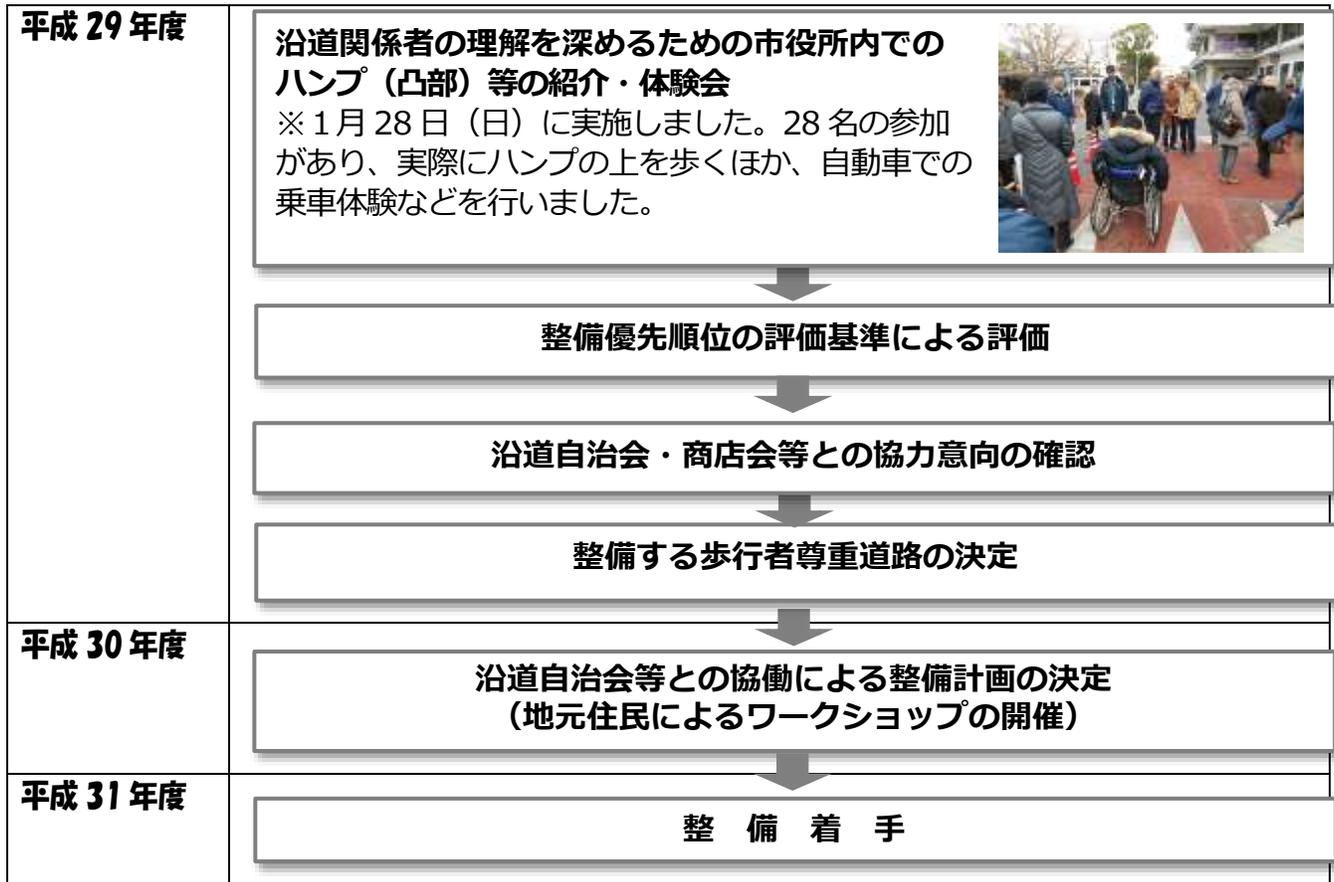


『歩行者尊重道路』の整備スケジュールを決定しました!

《歩行者尊重道路の整備の進め方》

- 歩行者尊重道路は、まずは1路線の整備をめざし、その取組成果を踏まえ、残りの路線を柔軟にできるだけ早く進めます。
- 平成31年度からの整備をめざし、平成29年度は検討を進める1路線を選びます。
- 交通事故の発生件数や自動車の速度、交通量等を調べ、整備優先順位を定めます。
- 整備計画の作成や整備後の効果の確認は、日常的に利用している住民の方と協働で取組みます。

歩行者尊重道路整備の進め方



ハンプ



イメージハンプ



狭さく

◆これまでの「交通計画ニュース」及び鎌倉市交通計画検討委員会の資料等は、市ホームページで見ることができます。
 URL：<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/koutsu/kentou-iinkai.html>

お問い合わせ先：鎌倉市 まちづくり景観部 交通計画課
 〒248-8686 鎌倉市御成町 18 番 10 号
 TEL:0467-23-3000（内線：2510） FAX:0467-23-8700
 E-mail：koutsu@city.kamakura.kanagawa.jp HP：<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp>

検討委員会の
 ページはこちら

